

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	1. 農林業
----	---	-------------------	------	--------

事業名： ジャガイモシロシストセンチュウ緊急防除事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		35,455	35,215		34,982			233
目的	対 象		意 図					
	農業者		ジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう対策を講じ、良品質な畑作物の安定生産を図ります。					
内取 容組	国が実施する緊急防除対策として、発生圃場のジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう防除対策に取り組む農業者へ防除協力金を交付するほか、まん延防止対策に係る周知・注意喚起を行います。							
実 績	・防除協力金 33,705千円（11戸 55.41ha） ・巡回指導の際に蔓延防止対策の周知・注意喚起							
方今 向後 性の	引き続き、ジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう対策を講ずるとともに、まん延防止対策を実施します。							

事業名： 持続的畑作生産体系確立緊急対策事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	121,567	119,564		119,564			
目的	対 象		意 図				
	農業者		持続可能な畑作生産体系の確立を図り、網走農業の発展を図ります。				
内取 容組	労働力不足や連作障害リスク等、畑作産地における課題への対応力強化に向けた取り組みに対し助成します。 (ソフト事業：10/10、ハード事業：1/2)						
実績	補助金 ①ソフト事業 補助対象者：オホーツク網走農業協同組合 他 補助金額：27,890千円 ②ハード事業 補助対象者：11利用組合 農業用機械21台 補助金額：91,674千円						
方今 向後 性の	畑作産地における様々な課題への対応力強化に向けた取り組みへの支援に努め、畑作産地の持続的発展を図ります。						

事業名： 肥料価格高騰支援金給付事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	21,120	14,373	10,000			4,373	
目的	対 象		意 図				
	農業者		安定的な営農に取り組めるよう、肥料の価格高騰による農業者の負担軽減を図ります。				
内取 容組	肥料や飼料などの農業資材価格が急激に高騰したため、肥料代の一部を農業者に対し助成します。 (肥料購入に対し、1,200円／トン)						
実績	補助対象者数：233経営体（購入肥料総数11,977トン）						
方今 向後 性の	JAとともに国に対し支援対策を継続して要望していきます。						

事業名： 農業農村多面的機能発揮促進事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		153,841	153,788		114,238			39,550
目的	対 象		意 図					
	市民（郊外地区）		道路や水路などの維持管理のため、地域区会による組織を結成し、地域の良好な環境の保全を図ります。					
内取 容組		市内4つの地域協議会が行う道路や水路等の維持管理に係る活動経費に対し助成します。 （交付金負担割合：国1/2、道1/4、市1/4）						
実績		・ 交付金額：150,984千円（市負担割合1/4：37,746千円） 【西部地区 50,727千円、市地区 12,537千円、東部地区 35,042千円、南部地区 52,678千円】 ・ 補助単価：畑1,360円/10a（うち、市負担1,360円/10a×1/4＝340円） ・ 事務費：2,804千円（うち、網走市4地区資源保全連絡協議会1,370千円、市分1,434千円）						
方今 向後 性の		農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、道路や農業用水等の適切な管理を行うことにより、将来に引き継がれる農村環境の形成や担い手農家への農地集積の推進を図ります。						

事業名： 卯原内ダム等管理事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	45,310	45,030		20,446		11,710	12,874
目的	対 象		意 図				
	西部地区農業者		国営西網走地区基幹水利施設を適正に維持管理し、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。				
内取 容組	農業用ダムを適正に維持管理するため、施設機械設備の管理、修繕や補修等を行います。						
実績	・維持管理業務 22,609千円 ・施設・機器修繕 1,803千円 (加圧ポンプ設備修繕・卯原内ダムデータ収録装置修繕等) ・工事請負費 19,693千円 (明渠浚渫工事等) ・備品購入費 925千円 ・利用戸数 86戸 (受益面積 3,129ha)						
方今 向後 性の	基幹水利施設等の適正な維持管理に努め、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。						

事業名： 斜網地区ダム等管理事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	5,040	1,275				1,275	
目的	対 象		意 図				
	網走南部・東部地区農業者		国営西網走地区基幹水利施設を適正に維持管理し、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。				
内取 容組	斜網西部地区（網走市・清里町・斜里町・小清水町・大空町）基幹水利施設のダム維持管理を行う斜網地域維持管理協議会に対して、市町の受益面積に応じて負担金を交付します。						
実 績	・ 協議会負担金：1,087千円（小水力発電収入3,744千円控除後） ・ 保険料：154千円 ・ 事務費：34千円 ・ 利用戸数：107戸（受益面積：4,357ha、負担割合：26.2％）						
方今 向後 性の	基幹水利施設等の適正な維持管理に努め、農業生産性の向上と農業経営の安定化を図ります。						

事業名： 道営担い手支援畑総事業分担金（5事業） 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		288,782	286,571		95,413	32,400	150,225	8,533
目的	対 象		意 図					
	農業者		農地の基盤整備を通じて、農業生産性の向上や生産経費の低減を図り、安定した農業経営の確立を図ります。					
内取 容組	土地改良法に基づく道営土地改良事業として、農地の区画整理、暗渠排水整備や土層改良などの基盤整備を行った受益農業者の負担（20%）を軽減するため、その一部を助成します。							
実績	①網走西部川向地区：事業費192,846千円（地元負担額 38,569千円）区画整理25.0ha ②平和地区：事業費247,074千円（地元負担額 53,254千円）区画整理19.0ha ③南部東第2地区：事業費350,217千円（地元負担額 70,131千円）暗渠排水26.3ha・区画整理24.8ha ④南部西第2地区：事業費541,709千円（地元負担額108,342千円）暗渠排水36.7ha・区画整理58.6ha ⑤網走藻琴第2地区：事業費 81,374千円（地元負担額 16,275千円）調査設計							
方今 向後 性の	引き続き、農業経営の安定化を図るため、農地の基盤整備を推進します。							

事業名： 鳥獣害防止対策事業 担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	7,079	5,867		260		29	5,578
目的	対 象		意 図				
	農業者、林業者		有害鳥獣による農林畜産業被害や人身被害等の低減を図ります。				
内取 容組	有害鳥獣の捕獲及びパトロールを実施します。						
実績	・捕獲件数 エゾシカ：478頭、キツネ：107頭、カラス：332羽、ドバト：1羽、キジバト：43羽、ヒグマ：3頭 ・パトロール出動回数：実22日（延べ56名）クマ出没、箱わな見回りのため						
方今 向後 性の	引き続き、有害鳥獣による農林畜産業被害の軽減に努めます。						

事業名： 農業担い手実践研修支援事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,500	2,417				423	1,994
目的	対 象		意 図				
	農業者 (オホーツク網走農業協同組合)		優れた農業経営者や地域リーダーを育成し、網走農業の発展を図ります。				
内取 容組	オホーツク網走農業協同組合が新規就農者を対象に行う、圃場作業から経営管理までの実践的な技術・技能・知能を習得する研修の開催を支援します。(補助率1/2)						
実績	参加人数：新規就農者11名（1年生5名、2年生6名）						
方今 向後 性の	将来の農業経営者、地域のリーダーとなる農業の担い手を育成し、網走農業の発展を図ります。						

事業名： もち麦栽培促進事業

担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,000	305				305	
目的	対 象		意 図					
	農業者		もち麦の産地化に向けて栽培技術を確立し、網走農業の発展を図ります。					
内取 容組	もち麦の品質向上のため、試験栽培に協力する農業者へ作付面積に応じて支援を実施します。（1㎡当たり1,500円）							
実績	・試験栽培補助金 補助金額：200千円 件数：1件 補助対象面積：22 a ・もち麦保存用消耗品費（コンテナ等）、郵送費：105千円 ・成分分析の実施（実需者により無償で実施）							
方今 向後 性の	引き続き、試験栽培と分析を実施し、もち麦の産地化に向けた栽培技術の確立と品質のさらなる向上を図ります。							

事業名： 農業デジタル化推進事業補助金

担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,000	1,000				1,000	
目的	対 象		意 図					
	農業者 (オホーツク網走農業協同組合)		農業地図システムなどを活用した農業DXの推進により、網走農業の発展を図ります。					
内取 容組	農業における作業の精度向上及び効率化を目指して行う、衛星受信機の整備や新たな地図システムの活用に係る費用の一部を助成します。(補助率1/2 上限100万円)							
実績	自動操舵システムの精度向上に向けたGNSS基地局衛星受信機のアップグレード (受信可能衛星測位システムを2種類から5種類まで増加)							
方今 向後 性の	気象データ等をリアルタイムに把握できる地図システムの導入に対する助成を行い、作業の効率化及び収量の向上を図り、試験研究機関等とのデータ共有、連携強化により農業DXの実現に向けて取り組みます。							

事業名： あばしり和牛優良血統形成事業

担当部署： 農林課 農業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,375	1,375					1,375
目的	対 象		意 図					
	和牛生産者 (オホーツクあばしり和牛生産改良組合)		市場から優良な血統の導入を進めるとともに、地域外への流出を防ぎ、優秀な母系（繁殖雌牛）集団の形成を図ります。					
内取 容組	地域内での繁殖雌牛の更新に係る導入費及び市場に出す際のゲノム検査料金の一部を補助します。 (対象経費の1/3以内)							
実績	・ 補助対象者：オホーツクあばしり和牛生産改良組合 ・ 導入雌牛数：13頭、自家保留牛数：49頭、ゲノム検査数：94頭							
方今 向後 性の	引き続き、優秀な母系集団の形成を推進し、ブランドの向上を図ります。							

事業名： 森林整備補助金

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		25,056	24,164		9,272			14,892
目的	対 象		意 図					
	森林所有者（網走地区森林組合）		民有林の資源造成及び森林が有する公益的な機能の充実に図ります。					
内取 容組		網走市森林整備計画に基づき、網走地区森林組合が行う計画的な森林整備事業を支援します。						
実績		①造 林：補助件数 85件、補助金額 19,422千円、面積延べ 181.62ha ②下草刈：補助件数 58件、補助金額 2,620千円、面積 174.64ha ③枝打ち：補助件数 14件、補助金額 303千円、面積 35.09ha ④除間伐：補助件数 22件、補助金額 1,163千円、面積 58.16ha ⑤その他（民有林総合整備促進事業補助金）補助金額 656千円						
方今 向後 性の		ゼロカーボンシティの実現に向け、温室効果ガス吸収量の確保や森林の若返りを図るなど、森林の多面的な機能を発揮させるために、民有林の整備を継続して実施します。						

事業名： 市有林整備事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	14,938	14,075		5,608		5,770	2,697
目的	対 象		意 図				
	市民		森林が有する公益的な機能の充実を図ります。				
内取 容組	市有林における植栽、保育（下刈、間伐）を計画的に実施するとともに、伐期を迎えた市有林については伐採を実施し、売却を進めます。						
実績	・ 作業委託料 14,000千円 （うち、人工造林：5.84ha, 5,082千円 下刈：14.53ha, 3,674千円 主伐：4.34ha, 4,026千円 間伐：1.82ha, 825千円 その他委託：393千円） ・ 作業路賃貸料 75千円						
方今 向後 性の	計画的かつ継続的な市有林の造林を実施します。						

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	2. 水産業
----	---	-------------------	------	--------

事業名： 増養殖技術指導事業 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	500	304					304
目的	対 象		意 図				
	市内漁業関係者		増養殖技術を有する専門家から技術指導を受ける体制を構築することで、当市の種苗生産技術を向上させ、安定的な生産体制の構築を図ります。				
内取 容組	ホッキ、シジミ種苗および初期肥料（植物プランクトン）の生産と、それらに関わる技術の向上及び生産体制の安定化を図ります。						
実績	漁業協同組合等の種苗生産担当者が、北海道立総合研究機関の元研究職員による技術指導を受け、ホッキ、シジミ種苗および初期肥料（植物プランクトン）の生産とそれらに関わる技術の向上を図りました。						
方今 向後 性の	一定の成果が得られたことから令和5年度で事業完了とします。						

事業名： 網走湖シジミ種苗生産支援事業 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,400	1,400					1,400
目的	対 象		意 図					
	網走湖漁業者（西網走漁業協同組合）		水環境の変化によりシジミ資源が激減した網走湖において、西網走漁業協同組合が取り組んでいるシジミ種苗生産への支援を行うことで、ヤマトシジミ資源の早期回復を図ります。					
内取 容組	令和4年度に整備したシジミの大規模種苗生産施設を活用して生産技術の確立を図ります。							
実 績	・補助対象者：西網走漁業協同組合 ・事業実績：着底稚貝 626万粒							
方今 向後 性の	引き続き、種苗生産に係る技術の確立に必要とされるデータと知見の集積を図ります。							

事業名： ウニ増養殖試験事業 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,193	1,193					1,193
目的	対 象		意 図					
	沿岸漁業者（網走漁業協同組合）		ウニの増養殖技術を確立することにより、漁業者の所得の安定を目指します。					
内取 容組	ウニ人工種苗を育成し、安定した生産のための養殖方法の検討、給餌と成長に関する知見の集積、資源状況や放流の試験調査を支援します。							
実績	・補助対象者：網走漁業協同組合 ・事業実績：ウニ増養殖の事業化に向けたデータの蓄積が図られました。 25,535粒（平均殻長 11.5mm）のカゴ養殖を実施							
方今 向後 性の	引き続き、事業化に向けた試験を支援します。							

事業名： 能取湖ホタテ稚貝へい死対策事業 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	32,300	32,230		5,000		27,230	
目的	対 象		意 図				
	能取湖漁業者（西網走漁業協同組合）		令和5年3月に確認された能取湖のホタテ稚貝へい死について、漁業の速やかな回復とへい死原因の究明を行うことにより、能取湖の漁業経営の安定化を目指します。				
内取容組	へい死稚貝の回収・処理、生存貝の放流追跡、有識者等によるへい死原因の調査を実施します。						
実績	①へい死稚貝の回収・処理 ②生存貝の放流追跡調査の実施 ③能取湖ホタテ稚貝斃死対策検討委員会の開催 3回 ④モニタリング調査等の実施						
方今向後性の	へい死原因の特定に向けて、引き続き対策検討委員会にて調査及び検討を行います。						

事業名： あばしり海の幸PR事業 担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		2,106	1,802					1,802
目的	対 象		意 図					
	漁業者、水産加工事業者、水産物小売事業者		水産物や水産加工品の販路拡大、普及促進を図り、水産業の振興を目指します。					
内取 容組		水産物や水産加工品の販路拡大のため市内外でのPRや地産地消に取り組みます。						
実 績		①東京農業大学食堂に地場水産物定食を提供 全3回実施（提供品目：ホタテ、ほっけ、いくら） ②市内全小中学校に地場水産物給食を提供 全3回実施（提供品目：ホタテ2回、ほっけ） ③首都圏飲食店等への水産物・水産加工品の販路開拓およびPR 厚木市物産フェアへの出店、首都圏飲食店への水産物あっせん・紹介						
方今 向後 性の		引き続き、市内小中学校、大学、首都圏を中心としたPRを強化し、地場水産物・水産加工品の販路拡大、普及促進を図ります。						

事業名： 外国人技能実習生受入支援事業 担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,633	938					938
目的	対 象		意 図				
	市内外国人技能実習生受入事業者		市内事業者の外国人技能実習生の受け入れを促進することで地元産業の活性化を図ります。				
内取 容組	①外国人技能実習生の入国時研修の会場使用料の一部を助成します。 ②外国人技能実習生の技能検定費用の一部を助成します。						
実績	①会場使用料・・・1団体 利用施設（ソレイユ網走、エコセンター2000、北コミュニティーセンター） ②検定費用・・・6団体 108名						
方今 向後 性の	引き続き、外国人技能実習生の受け入れを支援します。						

事業名： ホタテ消費拡大緊急対策事業

担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	12,285	10,400					10,400
目的	対 象		意 図				
	漁業者、水産加工事業者、水産物小売事業者店		福島第一原発ALPS処理水放出に伴い、中国が日本からの水産物の輸入を全面停止したことで、網走市の主要水産物であるホタテ貝の在庫滞留、価格低下が予想されることから消費・販路拡大支援を実施します。				
内取 容組	網走産ホタテの消費拡大・販路拡大のため、市内外でPRや販売促進の取り組みを実施します。						
実績	①首都圏飲食店におけるフェアの実施・・・122店舗 ②市内飲食店におけるフェアの実施・・・18店舗 ③市民向け冷凍ホタテ即売会・・・2,000kg ④東京農業大学世田谷・厚木キャンパスでのフェアの実施・・・850食						
方今 向後 性の	令和5年度の単年度事業ですが、今後の状況に応じて必要な対策を検討します。						

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	3. 観光
----	---------------------	------	-------

事業名： オホーツク網走マラソン開催負担金 担当部署： 観光課 観光振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	13,300	13,300				7,986	5,314
目的	対 象		意 図				
	観光事業者及びランナー		マラソンの開催により地域経済の活性化を図るとともに、市民のホスピタリティ精神を育成します。				
内取 容組	市民ボランティアや市内企業・団体と協働して「オホーツク網走マラソン2023」を開催します。						
実 績	・開催日 : 9月24日 ・エントリー数：フルマラソン 2,180名、5km 264名、3km 76名 計2,520名 ・出走者数 : フルマラソン 1,957名、5km 225名、3km 66名 計2,248名 ・大会運営スタッフ数：1,091名（ボランティア697名、実行委員会・市職員394名）						
方今 向後 性の	第10回開催を迎える令和6年度は記念イベント等を実施するなど、引き続き、満足度の高い大会を目指し、地域経済の活性化を図ります。						

事業名： 地域DMO推進支援事業 担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	28,117	23,925					23,925
目的	対 象		意 図				
	観光事業者		観光事業者と連携して、魅力ある観光地づくりを推進し、観光産業の活性化を図ります。				
内取 容組	地域DMOである網走市観光協会の活動を支援します。 (多様な関係者の合意形成、マーケティング機能、市場開発やプロモーションなど)						
実績	支援対象 ①DMO専門人材の雇用3名 ②国内外への観光プロモーション ③網走観光戦略会議の開催（網走観光戦略会議年2回、網走観光戦略会議幹事会年3回） ④アドベンチャートラベルの推進（AT推進人材確保、旅行商品造成販売、情報発信、受入環境整備）						
方今 向後 性の	引き続き、地域DMOが行う観光地づくりを支援します。						

事業名： 長期滞在型観光推進事業補助金 担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		2,000	1,485					1,485
目的	対 象		意 図					
	観光客		ワーケーションや長期滞在型の誘客促進を図ります。					
内取 容組	テレワークやワーケーションといった新たな働き方と過ごし方が広まっている中、網走市観光協会が実施する滞在型観光の推進を支援します。							
実績	①長期滞在型プラン「網走ステイOFF」の造成・大手検索サイトインフィールド広告やSNSでの広告発信（広告表示回数計：621万回、クリック回数計：17,200回） ②長期滞在型プラン「網走ステイOFF」の実施：2名利用							
方今 向後 性の	今後も網走市観光協会とともに、長期滞在型の誘客促進施策を検討します。							

事業名： 地域資源活用型観光推進事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R5	5,250	5,073					5,073	
目的	対 象		意 図					
	観光事業者		地域資源を活用したアドベンチャートラベルの推進により地域経済の活性化を図ります。					
内取 容組	アドベンチャートラベルによる誘客促進に向けたコンテンツや受入環境を整備します。							
実績	①体験型アクティビティ実施環境整備：サイクリングアクティビティ造成に向けた講習会の実施（3回）・コース造成 ②体験型アクティビティ販路構築：商談会・観光販売向け・海外向けのPV作成（2本）、冬アクティビティのチラシ作成 ③体験型観光コンテンツの造成・受入環境整備：教育旅行向けコンテンツ造成（メニューの複合化）、教育旅行資料動画作成（1本） ④流水チャーターフライトを活用したインバウンド向け旅行商品の販売（47名参加）							
方今 向後 性の	引き続き、網走市観光協会などと連携し、体験型観光の推進を図ります。							

事業名： 観光デジタルプロモーション事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		16,718	16,718				3,800	12,918
目的	対 象		意 図					
	観光客及び観光事業者		デジタル技術を活用した効果的な観光プロモーションを実施します。					
内取 容組	網走の魅力をもとめた観光プロモーション動画や個性的なバナーなどを活用し、広告などを効率的に全国に配信するデジタルプロモーションを実施します。							
実績	①広告動画視聴回数：176万回 ②ウェブサイト新規ユーザー数：11万人 ③ウェブサイト平均エンゲージメント率：60%							
方今 向後 性の	引き続き、デジタル技術を活用した情報発信方法の最適化や、掲載内容・デザインを磨き上げ、効果的な観光プロモーションを実施します。							

事業名： 観光デジタルマーケティング事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		3,042	3,042					3,042
目的	対 象		意 図					
	観光客及び観光事業者		デジタル技術を活用したデータ集積、分析により、観光プロモーションの最適化を図ります。					
内取 容組	インターネットやSNSによる動画広告の配信結果に関して、視聴したユーザーデータ及びウェブサ イトへ来訪したユーザーデータを分析し、効率的な観光プロモーションを実施します。							
実 績	ウェブサイト流入分析、来訪計測、ブランドリフト調査などを実施し、観光プロモーションの最適化 及び効果検証を実施							
方今 向後 性の	引き続き、デジタル推進参与の知見や広域連携・地域連携DMOなどのマーケティング調査を参考 に、効率的な観光プロモーションを実施します。							

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	4. 商工業
----	---------------------	------	--------

事業名： 中小企業者等資金貸付事業（3事業） 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)	
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R5	728,965	491,785				491,785		
目的	対 象		意 図					
	中小企業者等		中小企業者等に対する金融の円滑化を図ります。					
内取 容組	中小企業者等に対する融資が円滑に実行されるよう、市内の金融機関に融資の原資を預託します。							
実績	・ 貸付金額：681,920千円（82件） （内訳）一般資金：681,920千円（82件） ・ 貸付残高：1,095,899千円（196件） （内訳）一般資金：1,082,711千円（194件）、経営安定資金：2,388千円（1件）、起業化等資金：10,800千円（1件） ・ 預託金額：491,785千円 （内訳）一般資金：477,105千円、経営安定資金：7,329千円、起業化等資金：7,351千円							
方今 向後 性の	中小企業者等の経営の安定を図るため、継続して取り組みます。							

事業名： 中小企業伴走型DX推進支援事業補助金 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		3,000	2,542				2,542	
目的	対 象		意 図					
	市内事業者		デジタル時代のビジネス変革に対応するため、地域のデジタル化を図ります。					
内取 容組	専門家による相談支援体制を構築し、市内事業者のDX推進に向けた取り組みを支援します。							
実 績	・ワンストップ相談・支援窓口 : 1,549千円 伴走支援実績 7社 ・デジタル化導入支援 : 200千円 導入実績 2社 ・デジタル推進事例広報 : 410千円 掲載事例件数 3件 ・先進事例発信事業・各種セミナー等の開催 : 383千円 講演会開催回数 2回 参加人数 計63名							
方今 向後 性の	引き続き、市内事業者のデジタル化を推進します。							

事業名： 中心市街地コワーキングスペース利用促進事業補助金 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,200	1,200				1,200	
目的	対 象		意 図					
	市民及び事業者		コワーキングスペースの利用促進を図り、新たな人の流れや交流の場を創出し、中心市街地の活性化を図ります。					
内取 容組	リモートワーク等の多様な働き方に対応する拠点として、まちづくり会社に取り組むコワーキングスペースの利用促進を支援します。							
実績	①コワーキングスペースを活用したセミナー：2回開催 参加者：41名 ②市民向けPRイベントや交流イベント：2回開催 参加者：830名 ③市民無料開放イベント（縁日など）：1回開催 参加者：200名 ④WEBによるPR（ユーチューブ、SNSなど）							
方今 向後 性の	引き続き、コワーキングスペースの利用促進を支援し、中心市街地の活性化を図ります。							

事業名： 網走駅駐輪場整備事業

担当部署： 都市整備課 建設係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		3,000	2,890					2,890
目的	対 象		意 図					
	市民		網走駅の利用環境の向上と利用促進を図ります。					
内取 容組	網走駅の駐輪場を整備します。							
実績	整備内容：駐輪場設置 1基（駐輪可能台数14台、5.6m×1.9m）							
方今 向後 性の	令和5年度に完了しました。							

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	4. 商工業
----	---------------------	------	--------

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																						
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																																						
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・公害防止施設使用料 17,801 千円 ・雑入 325 千円 【支出】 ・能取工業団地維持管理 16,929 千円 ・污水处理施設維持管理 16,265 千円 ②能取工業団地の土地の売却 ・土地売払収入 0 千円 【近年の販売実績】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>販売先</th> <th>面積 (㎡)</th> <th>年度</th> <th>金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・日本天然素材株式会社</td> <td>3,359</td> <td>(H20年度)</td> <td>10,752</td> </tr> <tr> <td>・網走合同定置</td> <td>2,000</td> <td>(H20年度)</td> <td>6,221</td> </tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td> <td>300</td> <td>(H22年度)</td> <td>1,080</td> </tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td> <td>52,962</td> <td>(H23年度)</td> <td>235,000</td> </tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td> <td>25,000</td> <td>(H27年度)</td> <td>97,500</td> </tr> <tr> <td>・株式会社ノースエナジー</td> <td>6,290</td> <td>(H28年度)</td> <td>19,526</td> </tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td> <td>8,400</td> <td>(H28年度)</td> <td>23,814</td> </tr> <tr> <td>・株式会社WIND-SMILE</td> <td>60,443</td> <td>(H29年度)</td> <td>163,456</td> </tr> <tr> <td>・有限会社北海エクスプレス</td> <td>3,250</td> <td>(H31年度)</td> <td>10,413</td> </tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td> <td>10,865</td> <td>(H31年度)</td> <td>29,281</td> </tr> <tr> <td>・株式会社WIND-SMILE</td> <td>780</td> <td>(R 2年度)</td> <td>2,102</td> </tr> <tr> <td>・網走合同定置</td> <td>1000</td> <td>(R 2年度)</td> <td>3,080</td> </tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td> <td>836</td> <td>(R 3年度)</td> <td>2,253</td> </tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td> <td>5355</td> <td>(R 3年度)</td> <td>14,844</td> </tr> <tr> <td>・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)</td> <td>0</td> <td>(R 3年度)</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>・網走第一水産加工業協同組合</td> <td>2,337</td> <td>(R 4年度)</td> <td>6,309</td> </tr> </tbody> </table> 【売却可能総面積】 ・売却済面積 443,884 ㎡ ・未売却面積 52,289 ㎡ ※ 令和4年度に道路用地等の未売却用地を売却用地に変更したことに伴い、売却可能総面積が7,365㎡増となった。 ③特別会計経営に係る収支状況 実質収支 令和5年度 ▲138,655 千円 令和4年度 ▲141,776 千円			販売先	面積 (㎡)	年度	金額 (千円)	・日本天然素材株式会社	3,359	(H20年度)	10,752	・網走合同定置	2,000	(H20年度)	6,221	・日本ホワイトファーム株式会社	300	(H22年度)	1,080	・市有財産整備特別会計	52,962	(H23年度)	235,000	・市有財産整備特別会計	25,000	(H27年度)	97,500	・株式会社ノースエナジー	6,290	(H28年度)	19,526	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400	(H28年度)	23,814	・株式会社WIND-SMILE	60,443	(H29年度)	163,456	・有限会社北海エクスプレス	3,250	(H31年度)	10,413	・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865	(H31年度)	29,281	・株式会社WIND-SMILE	780	(R 2年度)	2,102	・網走合同定置	1000	(R 2年度)	3,080	・合同会社網走バイオマス第3発電所	836	(R 3年度)	2,253	・合同会社網走バイオマス第3発電所	5355	(R 3年度)	14,844	・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)	0	(R 3年度)	300	・網走第一水産加工業協同組合	2,337	(R 4年度)	6,309
販売先	面積 (㎡)	年度	金額 (千円)																																																																				
・日本天然素材株式会社	3,359	(H20年度)	10,752																																																																				
・網走合同定置	2,000	(H20年度)	6,221																																																																				
・日本ホワイトファーム株式会社	300	(H22年度)	1,080																																																																				
・市有財産整備特別会計	52,962	(H23年度)	235,000																																																																				
・市有財産整備特別会計	25,000	(H27年度)	97,500																																																																				
・株式会社ノースエナジー	6,290	(H28年度)	19,526																																																																				
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400	(H28年度)	23,814																																																																				
・株式会社WIND-SMILE	60,443	(H29年度)	163,456																																																																				
・有限会社北海エクスプレス	3,250	(H31年度)	10,413																																																																				
・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865	(H31年度)	29,281																																																																				
・株式会社WIND-SMILE	780	(R 2年度)	2,102																																																																				
・網走合同定置	1000	(R 2年度)	3,080																																																																				
・合同会社網走バイオマス第3発電所	836	(R 3年度)	2,253																																																																				
・合同会社網走バイオマス第3発電所	5355	(R 3年度)	14,844																																																																				
・網走第一水産加工業協同組合(過年度分納分)	0	(R 3年度)	300																																																																				
・網走第一水産加工業協同組合	2,337	(R 4年度)	6,309																																																																				
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地（誘致）を推進します。																																																																						

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	5. 産業振興
----	---	-------------------	------	---------

事業名： 「おいしいまち網走」PR事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)	
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
R5		854,991	832,901				832,901		
目的	対 象			意 図					
	市内事業者			ふるさと納税制度を活用し、地場特産品のPRと地場産業の活性化を図ります。					
内取 容組		ふるさと納税制度により寄附をされた市外の方に、謝礼として地場特産品を贈呈します。							
実 績		・ 寄附サイト導入数：12 （ふるさとチョイス、ふるぽ、ANAのふるさと納税、楽天、さとふる、ふるなび、au PAY、G-Call、ふるさと納税ニッポン、ふるさとぶらす、JAL、ぺいふる） ・ 市内事業所数：51件 ・ 商品数 ：1,189商品 ・ 寄附実績額 ：1,563,872千円 ・ 寄附件数 ：73,795件							
方今 向後 性の		引き続き、ふるさと納税制度を活用し、地場産業の振興及びふるさと寄附金による収入確保に取り組みます。							

事業名： 地場産品生産性向上設備整備事業補助金 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	127,000	96,183				96,183	
目的	対 象		意 図				
	事業者		ふるさと寄附返礼品を取り扱う事業者の経営基盤の強化及び地域経済の好循環を図ります。				
内取 容組	地場産品の生産性向上に資する設備等の整備に対して費用の一部を助成します。						
実 績	・ 補助件数 : 5件 ・ 補助金交付決定額 : 126, 933千円（うち、30, 750千円は令和6年度へ繰越） ・ 補助金額 : 96, 183千円						
方今 向後 性の	引き続き、ふるさと納税に係る返礼品の充実を目指す事業者を支援し、地場産業の活性化を図ります。						

事業名： 官民連携公有地等利活用推進事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,475	2,119	312			1,807	
目的	対 象		意 図				
	市民及び出所者等		誰もが自立した生活を送れるよう、共生型地域社会の実現を目指します。				
内取 容組	網走市リエントリー委員会に所属する事業者と連携し、共生型地域社会の実現に向けた取り組みを支援します。						
実績	①網走市リエントリー委員会を開催 ②ブドウの定植・管理、かぼちゃの栽培・収穫を実施（収穫には受刑者等も参加） ③刑務所の受刑者に対して、出前授業を1回実施 ④広報リーフレットの作成 ⑤木桶の製作 ⑥事業者がワイン、日本酒を商品化						
方今 向後 性の	共生型地域社会実現のため、農福連携事業を推進します。						

事業名： 若者技能者人材育成・地元定着支援事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5	2,000	774				774	
目的	対 象		意 図				
	若者技能者の人材育成など地元定着に取り組む市内事業者		社会インフラの整備補修に携わる技能者の技能向上、担い手の育成及び地元定着を図ります。				
内取 容組	若者技能者の資格取得、技能検定、技能講習等に伴う費用の一部を助成します。 また、更衣室、シャワー室、空調整備、分煙室、休憩所等の職場環境改善のための整備及び就労継続に資すると考えられる研修会等の開催、参加に要する費用の一部を助成します。						
実績	①資格取得等助成 補助件数：19件 補助金額：674千円 ②職場環境改善等助成 補助件数： 1件 補助金額：100千円						
方今 向後 性の	引き続き、若者技能者の地元定着の促進に努めます。						

事業名： 公共交通人材確保対策支援事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度		予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
				国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
R5		1,250	1,133				1,133	
目的	対 象			意 図				
	公共交通事業者			地域公共交通網の維持・確保を図ります。				
内 取 容 組	公共交通事業者が、運転手確保のため新たに雇用しようとする者及びしている者に対し、大型二種免許もしくは普通二種免許取得費用を事業者が負担する（貸付制度で返済を免除するもの）場合に経費の一部を助成します。 また、職場定着のための職場改善に係る経費や研修会等への参加などに取り組む費用及び採用情報の発信に取り組む費用の一部を助成します。							
実 績	・バス（大型二種）：1社3名 481千円 ・タクシー（普通二種）：2社4名 335千円 ・職場改善（ハード事業）：2件 200千円 ・情報発信：10件 117千円							
方 今 向 後 性 の	引き続き、人材確保に取り組む公共交通事業者を支援し、公共交通の維持・確保を図ります。							